



会
報



東京出雲崎会
会長 内藤久吉
発行 東條玉英
〒158-0094 世田谷区玉川3-20-11-307
電話 03-5717-3443

平成23年度

第13号

1月吉日

「飴獅子」出演に歓喜の渦



四方からおんばこを取ろうと「飴獅子」に群がり伸びる手

東京出雲崎会
平成22年度
総会・懇親会

出雲崎を愛する者の集い…良寛の心で 創立七十周年へ出航!!

257名が出席

平成二十二年度の東京出雲崎会の総会&懇親会が三月十三日(土)錦糸町駅前・東武ホテルレバント東京「錦の間」にて来賓を交えて二百五十余名が出席し盛大に開催されました。

初めに全員で黙祷を行い伊藤会長代行の開会の辞に続き壇上に立った内藤会長は「会もあと二年で七十周年を迎える。会を支えてくださる皆様の情熱と思いに感謝。良寛の心で故郷を愛する者の集い

「ふる里」の出会いに深まる絆

である。今日一日出雲崎弁で大いに楽しんで欲しい」と挨拶。続いて議事に入り審議事項は全て満場一致で承認されました。

来賓祝辞では小林則幸出雲崎町長、小林保廣県人会会長代理、近藤正道参議院議員(当時)からお祝いの言葉を頂きました。

ご来賓各位の紹介が行われ、閉会の辞のあと休憩、第二部の懇親会は、高島準司住友不動産会長からご寄贈の四斗樽の鏡割り、中川正弘町議会議長の乾杯の音頭で賑やかに開宴。故郷から秀和会のジュニア達も参加。「良寛と子供」をテーマに笛・太鼓・三味線の音



いずんざき弁が飛び交う懇親会会場

に出雲崎おけさが披露。来賓の方々も加わっておけさの輪踊りで大いに盛り上がりました。
初見参の住吉町の「飴獅子」には、おはつ振り上げ「こっちこい!」「こっちこっち!」の声に会場内を駆け巡り、おはつ係もてんてこまい。出席者も童心に戻っておんばこを取ろうと狙ったり、獅子に噛まれ歓声を上げて大騒ぎ。最後に、昨年喜壽・古稀・還暦を迎えられた方々が壇上に上がり出席者全員で「いやはいこ かくだよねやまの…」と出雲崎小学校校歌を大合唱。津山名誉会長の音頭で七十周年へ、会の繁栄と会員諸氏の健康・長寿を祈って万歳三唱が行われ、お開きとなりました。

会長挨拶

会長 内藤 久吉

謹みまして新春のご挨拶を申し上げます。

会員諸兄弟にはめでたく新しき年を迎えられた事とお喜びを申し上げます。

何時も皆様には、ご理解とご協力、ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。



「こよなく、限りなく、故郷・出雲崎を愛する

者の集ひ」が、更なる発展と継続を期してまいりますよう、一丸となつて役員諸氏は努力致しております。

今後、より故郷と密なる絆と連帯を願つて、実践努力を重ねてまいります。

扱、明年は七十周年を迎えますが本年は三月十二日、石井町の「お獅子」を迎え定時総会を開催します。

どうかどうか、お仲間をお誘い願つて多勢さんで賑賑しくお出で下さいませ。

ナンギなつ程、出雲崎おけさを踊つて下さいませね。役員一同楽しみにお待ちしております。



幹事長挨拶

幹事長 東條 玉英

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃会員の皆様には当会に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

任を拝しあつという間の一年間が過ぎましたが、昨年お約束致しました次世代継承者への展開として「第一



一回交流会」を9月に開催し、多くの若い力の

参加と結集に感激致しました。同郷を基とした信頼と人脈創りが会の目的であり「故郷との絆と連帯」をより一層推し進めることができるものと確信しておりますと同時に諸先輩の皆様が創立六十九周年の今日に至るまでのご努力に改めて心致した次第でございます。

本年も大漁旗たなびく下で老若男女が集い出雲崎おけさを踊り、故郷の一日を再現したいものと考えております。「おめさんたあつまつてくんなせいね、いずんざきべんでしゃべろいね！」東京出雲崎会の「総会・懇親会」です。「懐かしがりやの会」へ皆様の奮つてのご参加を良寛さんの思いやりの心でお待ち申し上げます。

「定時総会・懇親会」開催のご案内

＝平成23年度＝

◎日時…平成 **23** 年 **3** 月 **12** 日（土曜日）

受付開始…午前10時30分より

開会…11時30分 閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京 4階「錦の間」

（東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511）＝別紙案内地図参照

◎会費…合計12,000円（年会費2,000円＋総会懇親会費10,000円）

●お問い合わせは…東條幹事長まで（携帯電話）090-8008-8077

FAX 03-5717-3443 Eメール：yahiko-tojo@aqua.plala.or.jp

今年は
石井町の
お獅子が
くるいネ！

ふる里と懐かしい顔がいっぺい！…



東京出雲崎会のホームページも、大勢の方々から楽しんで御覧頂き、誠に有難う御座います。会員相互のコミュニケーション、情報交換等の連絡の場としてもご活用下さい。毎月更新しておりますので友人・知人の方々にご紹介頂ければ幸いです。

「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス

<http://www2.odn.ne.jp/~chj13670/>

または

東京出雲崎会

検索

（出雲崎町のホームページにもリンクしております）



ふる里の繁栄を祈って乾杯



飴獅子に襲われる？貴婦人



喜寿・古稀・還暦を迎えた
方々による校歌合唱



会場受付で名札を確認



東京新潟県人会より
100周年を記念し献身的
貢献を讃え感謝状が会を
代表して津山名誉会長に
手渡されました。

総会・懇親会スナッツ



高島準司様から寄贈の四斗樽の鏡割り



ジュニアも加わった秀和会の皆さん



おどりの輪が会場いっぱいに広がる



70周年にむけ全会員の健康と
長寿を願って万歳三唱

出雲崎名物

元祖 **浜焼** 炭火焼

全国発送いたします。

松石井鮮魚店

三島郡出雲崎町羽黒町475-1
☎ (0258) 78-2025 / FAX 78-2089
<http://www.16.ocn.jp/~hamayaki/>

生鮮海産物加工販売

今年もイベント広場に店出させていただきます

お土産に喜ばれる一品

- ★いかの白作り ★北前漬
- ★鯖でんぶ ★鯖の親子漬
- ★その他漬物

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……

株式会社 船橋屋商店

代表取締役 三輪 浩一
三島郡出雲崎町石井町490
電話 (0258) 78-2041 (代)

越後の地酒と笹だんご

本年も店出させていただきます。

新潟の地酒（主な取扱銘柄）

久保田（朝日山） 銀の罫（越の雫）
清 泉（和島村） 良 寛（美の川）
他銘酒各種取り揃えております

—— 全国発送いたします。——

株式会社 つるや

代表取締役 荒木 啓之
出雲崎町川西58（出雲崎駅前）
電話 (0258) 78-2233 (代) F A X (0258) 78-4236



再会で健康確認

夜更けまで語らいが続く

辰巳会

昭和31年
出中卒業

平成22年 6月6日(水) 脇野町・花みずき温泉「喜芳」にて、梅雨の晴れ間の爽やかな日差しを受けながら、辰巳会の古稀祝賀会が45名の参加を得て開催されました。

10年ぶりの再会で皆が嬉しくて…恵比須顔ばかりたちまち母国語?が飛び交い健康の確認です。

「達者げだねっかや」「何も変らんかう」

「けって若返ったためてだのう」「染めてんだい
や!云うなてがね」

「孫は何人だや?」「6人……ゴウギダ」

足・腰の
痛いのが
忘れて、
気だけ
け若返っ
てね。ワ
ーワーガ
ヤガヤ…。
はーあ、ま

あ50位の気分になってさね。夜更けま
での語らいが続いたこてエ。

翌日は、ふる里の出雲崎へ。良寛記念
館の展示を見学。夕方は「ちゃんちゃこ
ちゃん」見物!。「子供の時以来」と感
動の人もふる里の街並を流したこてね。

今回の同級
会に四十九名
という多くの
皆様からご出
席を頂き、厚
くお礼申し上
げます。
ただ残念な
ことにお二人
の恩師に出席
いただいただけ
で、皆様に喜ん
でいただいた



フィッシングブリッジにて

寿



ればいいのかなと…。
て前を向いて歩いて行け
ず、少しリラックスし
たいと思います。

幹事
より

卯寅の会の還暦同級会が
六月十九日(土)出雲崎の佐平次に
四十九名が集い開催されました。
昔は人生五十年といいましたが
六十歳まで生きてきたことに、ま
ず感謝をし、図らずも途中でリタ
イヤせざるを得なかった十五名の
同級生の分まで、しっかりと生き
なければいけないと思いました。
しかし六十年間よくここまで頑
張ってきた自分を誉めてあ
げたいと思います。

て良かったと改めて思う次第です。
本当に懐かしい、昔のまんまの
顔と顔がよくしゃべり、よく飲ん
で、時間の経つのも忘れるほど本
当に楽しかった!
人生の節目、良き思い出の一ペ
ージになったこと、うれしく思っ
ます。健康こそ宝、また会う日ま
で。



喜寿を迎えて

竹田

弘

末広会

昭和21年
出中卒業

途の出来た東
京近郊の同級
生が集まり出
し「東京末広



還暦

なつかしい顔・顔・顔
還暦同級会にあたり

卯寅の会

昭和41年
出中卒業

ことが私ど
もにとりま
して何より
も代えがた
く、開催し

23年度は

「つひのつひ」

喜寿Ⅱ「東京さざなみ会」

(昭和二十五年出中卒業)
平成23年五月二十一日

新宿 鍋茶屋

にて開催します。

古稀Ⅱ「ねらの会」

(昭和三十一年三月出中卒業)
平成23年五月二十八日

湯沢・松泉閣花月

にて開催します。

還暦Ⅱ「海雪遊会」

(昭和四十二年三月出中卒業)
平成23年六月十八日

会場Ⅱたまきや

にて開催します。

勝見・尼瀬会 「池田屋」に30名が集う 交流の輪 拓げて和む宴の会



第4回目の勝見・尼瀬会が10月2日（土）青天の下、御徒町の吉池7階「池田屋」で盛大に開催されました。東幹事の司会で大谷会長の挨拶などがあり加藤進康氏の乾杯の発声で開宴。名札に「屋号・町名・生年月日」が記載され、お互いに話が分かる和気藹々の歓談に美味しい料理と飲み放題のお酒に場が更に和み、若手？の十四むつみ会、かもめ会、ヒキリゴの会のメンバーが諸先輩の皆様の席へ「酒ビン」を抱えて元気な交流の場となりました。

芸達者、多士済々でカラオケも引きも切らずで最後は「出雲崎おけさ」の輪踊りで締めとなりました。

今後参加者の年代拡大を図り「明るく元気」のある会運営を計ります。
(T T)

住吉町会

“そろた” “そろた” 築地にそろた”

雨天続きの間をぬって青空の一日となった、十月二十三日の土曜日午後一時より、築地「喜よし寿司」に十八名が集合「住吉町会発足懇親会」が開催されました。



発足懇親会

五十代、六十代と年代ごとの移り変わりにビックリさせられる場面もあり、子供の頃を育んでくれた町内を、あらためて顧みることに出来ました。

アツという間の三時間「こんなおいしいお寿司はじめて！」との声も飛び出し、大トロ中トロに舌ずつみ、気持ちもお腹も大満足。帰りには、発足記念として中川さんの協力をえて造られた壁掛け温度計をお土産に帰路につきました。(T U)

羽黒町会

第五回羽黒町会

今年も元気で!!

十一月六日（土）例年通り御徒町駅前（吉池七階「池田屋」）で第五回羽黒町会を開催。当日は天気も良く皆さん元気な姿で三十四名が参加して下さいました。

開会に先立ち、残念ながらこの一年で四名の方がお亡くなりになりましたので全員で黙祷を捧げました。

そのあと、磯野勉さんの乾杯の音頭で会が始まりました。最初は静かでしたが歓談が進むにつれてカラオケも始まり、その後は、いつもの通り「出雲崎おけさ」を歌い、踊りの輪も出来て、最後に小林茂夫さんの閉会の締めで無事お開きとなりました。本年も十月八日（土）同所で開催致します。
(H N)



「獅子」出演の報告にわく

石井町倶楽部

2度の時間延長

「良寛」の差し入れ!

石井町倶楽部は11月14日（日）御徒町駅前の吉池7階「池田屋」で第6回懇談会を開きました。5人が急用などで直前に欠席し、出席者は25人と例年に比べ少なかったのですが、「少数精鋭」で大いに盛り上がり2度の時間延長をお願いしました。

開会前に、良寛の町の出身者の集まりと知った池田屋のオーナーから「良寛」という銘柄の日本酒が差し入れられました。



6回目に集ったメンバー

午後1時の開会の後、そのこ

とが報告され、拍手と歓声がわきました。さらに、「平成23年度の『東京出雲崎会・定時総会&懇親会』に石井町の獅子舞が参加することになった」との報告には、大きな歓声が上がりました。

そして、いつものように思い出話や近況報告の輪がいくつも出来、カラオケタイムには、歌手が次々登場、途切れず1時間延長。さらに30分の追加を許して貰うという盛り上がりでした。
(O・M)

有意義な同級の集い

晴天・絶景に感激

会 夕 渚 40年
昭和40年
出中卒業

夕渚会では、五月十五・十六日と出中卒業四十五周年記念懇親会を越後湯沢の「いなもと」で開催し、親睦を深めました。

出雲崎からは「いなもと」のマイクロバスで、また、東京からは新幹線で湯沢に到着。温泉で汗を流し大宴会へ、いつもの事ながらお酒が入るにつれ宴は盛り上がり、勢いはそのまま各部屋に戻ってまで延々と続いていた様です。

翌日はロープウエーで高山植物園・アルプの里に登りました。申し分のない晴天で越後の山々が一望でき感激もひとしお、ハイキングを楽しむ人、のんびり休む人、各々時間を過ごし昼前に下って来ました。昼食を食べ、宿に戻り名残を惜しみながら、ともに再会を約し解散いたしました。

前年の「還暦の祝い」に続いての同級の集いなので参加人数を心配していましたが、三十八名が集まりました。そのうえ、何よりも天気に恵まれ、とても有意義で楽しい二日間でした。

(R・O)



出中十四むつみ会

50周年記念旅行

中業
出卒

昭和36年
出中卒業

去る六月十二・十三日、出中むつみ会では親睦旅行を挙行了しました。湯沢温泉・ホテルスボーリア湯沢での一泊旅行に、六十五歳の節目イベントとして「清津峡散策」を追加、二十一名の友が集い楽しく一夜を満喫しました。前年同様スボーリア湯沢のダンスホールを貸切で二次会通しの宴会。智慧者の協力で想い出試写会、バンド演奏に仮装飛び入り、仕上げは「出雲崎おけさ」の輪踊り。年甲斐も無くはしゃぎ、三次会は男子の、のん兵衛連で盛り上げ就寝。翌日露天風呂で再会。朝食を楽しみ五年後の古希を故郷で祝うべく毎年継続を約しホテル玄関で散会しました。

寝る時と 我を忘れて 午前様
朝は早起き 露天の湯友と語らうおけさ節
渡邊 隆

紅葉と新蕎麦を堪能

会友 友 34年
昭和34年
出中卒業

浜友会の東京近郊のメンバーが十一月十五日出発の一泊同級会を開催いたしました。

送迎バス付でしたので、各自が自分の住い近く、横浜、東京駅、松戸、池袋、埼玉新都心、などから乗車しホテル・エピナル那須に到着しました。

ホテルの周りは、紅葉真つ盛り、散策する人、赤や黄色に染まった木の葉が浮かぶ露天風呂を楽しむ人、それぞれくつろぎ宴会開演、思ひ出話しやこれからの人生観など。今回、急な都合や体調不良で参加者が十五名でしたが、

二次会では、にわか恋人でのデュエットの連続でした。翌日は、紅葉の名所・もみじ谷大吊り橋へ、色づいた山々が湖面に映る吊り橋からスリルも合わせて楽しみ、道の駅などで地元のお土産を買い込み、ホテルへ。昼食は近くの蕎麦屋さんで新蕎麦を堪能して、バスに乗り家路へと向かいました。今回は、新たな試みでしたが、お天気に恵まれ「雑事が省かれ、皆と一緒に楽しめたよ」こは、幹事さんの感想でした。

(K・A)



出雲崎で休日を楽しみませんか。優良店ご紹介！

佐平次 (羽黒町) 0258 78-2116	みよや (羽黒町) 0258 78-3181	山崎旅館 (石井町) 0258 78-2012	おやど 堀善 (石井町) 0258 78-2051	まるこ (石井町) 0258 78-2263	たまきや (岩船町) 0258 78-2171	くるまや (尼瀬) 0258 78-2148
--	--	---	---	--	---	--

海雪遊会
昭和42年
出中卒業

貸切屋形船に便乗!!

横浜花火大会を満喫

7月19日(日)屋形船で横浜の花火を見る贅沢な一夜を過ごしました。

快晴涼風のなかで最高の遊びとなりました。

「季節料理なかお」が貸切った屋形船に便乗して、同級生6名が参加してのプチ同級会となりました。

それに私の姉達も加わって兄弟や友人の話題などで出雲崎弁が飛び交い、おおいに話が花が咲きました。

船内では、花火も良いけど、料理も旨く、その上酒も良しで、自然の流れでカラオケへと移行しました。



花火が打上げられるなかでのカラオケですが、やっぱり最初は「海雪」が一番です。「海雪」の曲が流れるだけで船内は盛り上がります。

みんな昔の事はよく覚えていて話が尽きません。

花火に酔い、酒に酔って大盛り上り、しかし出雲崎人はほろ酔いになっても船酔いはいたしません。

下船してから夜の横浜の街へ、二次会へと繰り出す楽しい一日となりました。(S・N)

総会後・席を移動

下町で三時間のカラオケ

東京やぶち会
昭和33年
出中卒業

私たち東京やぶち会は、毎年開催される東京出雲崎会の総会&懇親会には、平均して毎回十四〜五名の勇士に参加頂いております。

第68回目となった今回も2テーブルにわたり、楽しく、そしてなつかしく、笑って飲んで食べて踊って、あつという間の三時間でした。

終了後は、全員が下町のスナックに席を移して、思い思いの歌をここでも三時間程歌って、存分に親睦を堪能、同級生の絆を深める一日となりました。それでも後ろ髪を引かれる思いで次の再会を誓って散会致しました。(M)



総会会場で写真におさまる東京やぶち会の皆さん

慰労会をかねて

前参議員近藤正道氏をたたえる会

三七寛の会
昭和37年
出中卒業

九月四日午後一時より御徒町の池田屋にて、新潟県会議員を5期、参議院議員を1期勤め、その間出雲崎町に大いに貢献し、特に中越沖地震の出雲崎町復興に對する献身的な努力と、同級生の名声を大いに高めてくれた事に報いるための意味も含めて、遠くは大阪から駆けつけた人も含め21名の同級生が集まり、参議院議員の任期を終えた近藤正道氏の慰労会を開催いたしました。

当日は小中学生時代の思い出話と、連立与党としての苦労話や裏話など時の経過の忘れ大いに盛り上がり五時に閉会いたしました。

近藤氏は一選挙時は勿論、同級生及び出雲崎町出身者の多数の方々から大変な応援とご協力を感じていました。



我ら同級生は、氏の名声と足跡は、出雲崎町民の心に永遠に残ると確信して、長い間、本當にご苦労さまでした。(同級生)

印刷のニーズに..

Yes.

各種印刷から加工まで

ICC

有限会社 アイ・ディー・スイー

千代田区神田和泉町1-7-14
和泉ビル202

TEL. 03(3862)7830

FAX. 03(3862)7824

井之鼻会

伝統が光る

羽黒町会

個性の花園

石井町倶楽部

良寛堂で共に遊んだ
竹馬の友の集い

住吉町会

飴獅子は我ら町内の誇り!

勝見尼瀬会

来た道程を共に
思い出として語り合う

野外(昼) 屋内(夜) で開催

朝から時折雨が激しく降るなど不安定な空模様。八月十四日(土) 蒸進いずもさきイベント第二弾の「汐風ドリリー夢カーニバルⅢ」が開催されました。

午前十時三十分から町民体育館の駐車場でグルメ村がオープン。特設会場ではアルビレックスチアリーダーズなどの出演や丸太切りが行われ、悪天にも関わらず三千人が集まる盛況となりました。

午後五時から花道や大型ビジョンが設置された町民体育館の屋内ステージでアルビレックスチアリーダーズの演技でスタート。次に新潟県警察音楽隊が「龍馬伝」のテーマ曲などを演奏、カラーガ



観衆からの激励に応えるジェロさん



新潟県警察音楽隊とカラーガード隊

ード隊も加わり華を添えました。

続いて剣持雄介さん(出雲崎おけさ大会第17回優勝者・出雲崎おけさ大使)とゆかりさんが出演、「出雲崎おけさ」や「南部俵積み唄」などを熱唱しました。舞台上にスモークやレーザー光線が錯綜する中、出雲崎観光大使のジェロさんが登場。「四季の歌」などを披露、最後に小学六年生による、紅白三回連続出演へのエールと自作の応援歌「夕風の街出雲崎」を歌って会場から大きな拍手を受けておりました。



大花火大会

夏の風物詩「大花火大会」は、八月十五日午後七時三十分から打上げられました。絶好の天候条件となり、有料のマス席以外の良い場所を確保しようと時間前から大勢の人が集まっておりました。時間通りに花火の打上げがスタート。次々と打上げられる花火に、歓声と拍手が沸き起こり、特に、尺玉やスターマインには、驚きのような声も洩れ、一二七発の花火(スターマイン二六発)を約二万五千人の観客が堪能しました。東京出雲崎会も超特大スターマイン(写真)を寄贈しました。



船まつり

「船団パレード」は天候不良で中止

8月15日、早朝に降ったはげしい雨と、「雷雨」との天気予報もあって、船まつりの顔である「船団パレード」は早々に「中止」との声がスピーカーから町内に流れました。(その後天気は回復、晴天となりました。)

漁業荷捌所では海上の安全と大漁の祈願式典が行われ、その後、特設ステージでは出雲崎小学校の生徒による演奏(写真上)や「小木ノ城太鼓」の披露などのイベントが行われ5,000人が楽しみました。



海上の安全と大漁を祈って参列した当会の代表役員

復活 お盆はやっぱ、良寛堂でおどれ！ おけさに合わせ踊りの輪

我々の幼少の頃は、毎年お盆に開催されていた、おけさ流しと良寛堂広場でのおけさ踊り（盆踊り）ですが、8月14日の夜、良寛堂で昔懐かしい「やぐら」（舞台）が生まれ、おけさ踊りが行われました。「やぐら」には紅白の幕がはられ、舞台での三味や

太鼓と音色と共にスピーカーからは唄声が流れ、広場に踊りの輪が広がりました。

途中で雨がはげしくなり中断しましたが、復活大歓迎！。今後も継続出来るよう祈るばかりです。



こども達も復活の踊りの輪の中にへって……

◆300年の伝統◆

出雲崎大祭

昨年までの「出雲崎合同大祭」の名称を今年から「出雲崎大祭」と改め、江戸時代から続く伝統のお祭りが、梅雨時の真只中の六月

れ、祭りの主役である「大人みこし」や「子供みこし」に、笛・太鼓・ジャンで祭りを盛り上げる「ちゃんちゃこちゃん」などが良寛堂↓尼瀬↓井鼻↓良寛堂の海岸地区を練り歩きました。

今年露店は昨年より四軒ほど減少し、出店も昨年から二日間から十七日の一日のみとなりましたが、暗くなるにつれて人通りも増え、昨年を上回り、金魚すくいを楽しむ子供や食べ物を求める人たちに恵ま

多彩なイベントに喝采

薦進いずもぎきイベント第3弾「きずなⅢ」が十月二・三日の二日にわたり盛大に開催されました。二日は「サザエの袋詰め放題」で始まりフリーマーケットやグルメ屋台村がオープン。「よさこい」や「ライブ」が行われ、午後には剣持雄介さんの出雲崎おけさ大使の就任式典が時代館内のお奉行船で行われました。

三日も前日と同様の子供さん向けイベントやマジックショーにお笑いライブ等で会場をわかせておりました。

午後二時から「歌謡ショー」が開始。はじめに菊地まどかさんが登場。続いて香田晋さんが登場すると会場に歓声が上がり香田さんも熱唱。ステージを降りて観衆の中へ：大変な盛上りとなりました。

その後、豪華絢爛金銀荷揚げ時代絵巻が催されました。尚、二日間行われた国内最大規模と言

聞いたどノ聞いたどノ

「ジンドーン」か？「ガモモン」か？

亡くなることを「ジンドに逝く」と云う説と、「ガモモンを鳴らしたいね」と云う説の二つが有る。

大先輩曰く「葬儀の時の寄せ鐘の音がジンドーンと鳴る音、それから来ている。」

一方古老曰く「昔から誰もがガモモンと、その音を聞くから者でいねば!!」

きずな

いんぎ

よもやま話



↑スターマインとの饗宴

良寛牛乳

“やさしさ・和み・いやひ”の

良寛シルク

企画・製造・販売

がねこオリジナル

(有) 金子絹物 出雲崎町川西104-6
TEL 0258-78-2237

→初の出雲崎のステージで
熱唱する香田晋さん



ト第3弾

きずなⅢ

夢ふうせん

カフェレストラン

出雲崎・天領の里向い

☎ 0258(78)3457

イベント豊富、ぜひお越し下さい



越後出雲崎 天領の里

〒949-4308 三島郡出雲崎町大字尼瀬6-57
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770

ふぐを着に暑気払い



厳しい残暑が続く九月十九日(日)親睦と暑気払いを兼ねた組織委員会主催の日帰り旅行・第二弾が実施され「大江戸温泉物語」に十五名が参加しました。

会場到着後、浴衣に着替え、一時間半の自由時間に各々温泉三昧を堪能、日頃の疲れを癒しました。

その後「深川の問」にて、ふぐ料理が中心の料理を着に宴会となり二時間があつという間に過ぎてしまいました。

宴会の懇談の中で丸山顧問より「会の中だけでも旧町名(豊洲・陣屋等)を用いたら」との提案もありました。

午後四時三十分、東條(国)幹事の音頭による一本締でお開きとなりました。その後、温泉に再度入る人やバスやタクシーで各々家路につきました。(SH)

次世代との絆を深める

初の交流会開催

次世代との交流会が九月十一日(土)午後二時半より、東京新潟県人会館にて、津山忠夫名誉会長と新津郁夫氏をリーダーに、内藤会長ら役員も含め十二名が参加して行われました。

始めに各自が「出身町名・現住所」等で自己紹介。内藤会長の挨拶の後、本題に入り、「東京出雲崎会へのご理解」では、町関係の経済人五人の掲載記事等の紹介や、当会の資料を使い説明が行われ、「同郷を基とした人脈造り」では、二人のリーダーからの発言に続き順次発言があり「会の運営」等への積極的な提言をいただきました。

その後、席を替えての懇親会も、語らいで大いに盛り上がり、交流の輪が深まりました(TY)



会員の紹介

気楽に楽しめるレストラン 欧風家庭料理の店

港区大門

老舗レストランで、三十年近く勤めた経験を生かし二〇〇〇年七月二十五日にオープンした住吉町出身のオーナーシェフ村越進さんのお店を紹介致します。

西洋料理の店ですが、気楽に料理を楽しんで頂きたいとの事で、欧風家庭料理「リシア」と名付けたそうで、テーブル席3卓とカウンターで二十席程のお洒落なレストランです。



店頭立つ村越オーナーシェフ

RESTAURANT
Riccica
リシア

◇営業時間/昼 11:30~14:00 夜 17:00~22:00

◇定休日/土・日・祝日

〒105-0013 東京都港区浜松町1-1-6

ダイアパレス1F

☎ 03(3459)6620

我々同級生(獅子の会)も、年に数回集まりワガママ放題、楽しい一時を過ごさせて頂いております。皆様も是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。又、一声「出雲崎出身」と告げると、オーナーから特別なサービスがあるとの事です。(SH)



店内で寛ぐ「獅子の会」のメンバー



東京都知事免許(2)第82529号
東京都宅地建物取引業協会会員

有限会社 弥彦ネットワーク

代表取締役 東條 玉英 宅地建物取引主任者
管理業務主任者

〒158-0094 東京都世田谷区玉川3-20-11
マノア玉川第1-307

TEL・FAX 03-5717-3443

携帯 090-8008-8077

e-mail tojo-yahiko@dokomo.ne.jp

新車・中古車販売
車検、钣金塗装、保険代理店
有限会社 松浦自動車

代表取締役 松浦 良雄

工場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 2-18-18

展示場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 3-2-3

TEL. 03-3334-4361(代)

FAX. 03-3334-4462

メールアドレス matyy@ci.mbn.or.jp



《企業理念》

家づくりは
人づくり
喜びづくり
感動づくりである

日本住宅総合サービス(株)

〒136-0076 東京都江東区南砂 6-11-17

TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966

ご紹介 ください！

東京出雲崎会では、只今、新会員を募集中です。
皆様のお近くに出雲崎出身の方がおられましたらご紹介下さい。
特に30代～50代の方々には参画頂きたく、皆様のご協力よろしく
お願い致します。
組織委員会

第21回「出雲崎おけさ全国大会開催 おけさ源流の地で77名が自慢の「のど」を競う

「慕進いずもさき・第二十一回出
雲崎おけさ大会」が八月二十二日、
出雲崎町・町民体育館で開催されま

追悼抄

名誉顧問

千代田 幸八氏

平成22年10月11日御逝去

当会の第八代会長として会の礎を
築かれました。

心より感謝申し上げますとともに
ご生前のご功績を偲び謹んで哀悼の
意を表します。

合掌

した。

これには、ジェロさんと同じ事務所
の先輩、美人演歌歌手といわれる「
林あさ美」さんが登場して唄を披露
会場を盛り上げました。

今回のおけさ大会には県内はもち
ろん県外の東京や石川からもエント
リ、七十七名が参加し午前十時よ
り予選会がスタートしました。予選
会では年代で分けられた各部門で競
い合い、十二名が予選を通過。その
後チャンピオンを決める決戦会が行
われました。

その結果、実年の部優勝の中村正
喜さん（長岡市）が見事チャンピオ
ンに輝きました。
チャンピオンになった中村さんは
第一回目からの挑戦で今回の二十一

良寛の海に戯る

跣足の子

津山 忠夫

久し振り 田舎訛の 納涼会

細木 慎司

軒下に 柿千す母の 小さな手

金子 照枝

歓声と 花火の音の 交り合ひ

松本 登美子

時鳥 磯山越しに 聞く朝

磯野 哲（出雲崎）

みちばたの 雨乞地蔵

供華枯れて

磯部友記雄（渚会）

平成23年度の事業予定

- 2月5日（土）役員会 定時総会役割分担・本年度活動方針 他
- 3月12日（土）23年度 定時総会 錦糸町駅前 東武ホテルレバント東京
& 懇親会
- 4月9日（土）役員会 定時総会の結果報告と反省
新年度活動方針の審議
来年度総会会場等の打合せ
- 7月9日（土）各委員会・役員会 行事参加と出費審議
諸行事報告と取りまとめ 他
- 8月15日（月）船まつり・花火大会（予定）
- 8月16日（火）出雲崎町成人式（予定）
- 9月10日（土）各委員会・編集会議（会報第14号合同会議）
第2回・交流会
- 10月～11月中 会報発行準備及び原稿締め切り
- 10月15日（土）日帰りツアー（組織委員会主催）
- 11月19日（土）役員会 来年度総会の件 会場案内状の件
編集会議（会報14号）・各行事参加報告 他
- ……… 平成23年度「新潟県人会関係」他 ……
- 1月15日（土）新年祝賀会 …… 椿山荘
- 2月20日（日）新潟出雲崎会「総会」…新潟市・秋山分店

「編集後記」

昨夏は記録的な暑さの毎日で
したが、出中出身の新潟明訓の
エース・池田駿君が、ベスト4
は惜しくも逃しましたが、甲子
園での大活躍は一服の清涼剤と
なりました。
会報に携わって二年目の今回
は、最初の編集会議から参加し
て、何とか足手まといにならな
いよう委員の皆様について来ま
した。

年会費の納入に ご協力を！

当会が定みなく運営されるの
も、皆様からの年会費が大きな
役割を果たしております。
心より感謝申し上げます。
又、今回の定時総会に都合で
欠席される方々には、お手数を
お掛けいたしますが、同封の郵
便振替用紙にてお振込下さいま
すよう謹んでお願い申し上げま
す。

会計委員会

若い人達との交流会が開かれ
新しい会員も増えつつあります
が、会報が先輩の方々との情報
交換の場になれば…と思ってい
ます。
（大槻）